

士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

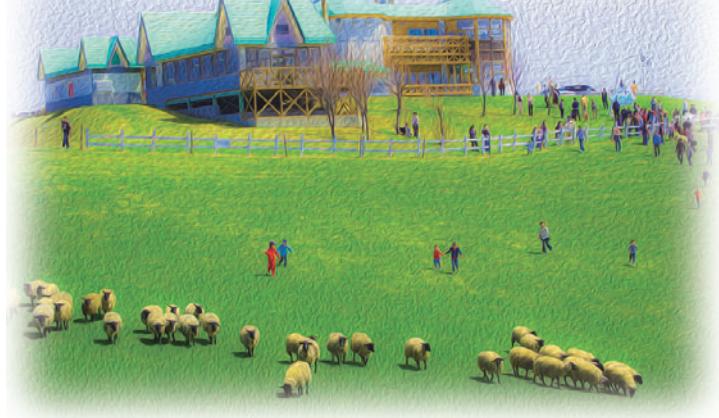
vol. 39 No.2513

2014～2015年度 国際ロータリーテーマ



2014～2015年度RI会長 ゲイリーC. K. ホアン

2014～2015年度士別ロータリーのスローガン

「呼び起こそう、輝きを」

- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／宮崎 隆雄 ■副会長／北村 浩史
- 幹事／坂口 芳一

今日のプログラム 第2594回例会 2015年6月29日(月)…(夜間例会)

■6月15日の記録■ 普通例会

- 司 会 佐藤元信 会場監督
- 斎 唱 奉仕の理想
- 本日の出席 会員45名中 出席者37名 出席率82.22%
- 本日の欠席 相山佳則、大橋直幸、加藤 博、黒田康敬、近藤峯世、佐藤和彦、鈴木 勉、渡辺正一
- メークアップ
- グスト
- ニコニコBOX 佐藤和彦（第1回ゴルフ大会優勝として）

累計338,000円

例会予定

■6月の予定……《ロータリー親睦活動月間》

- 6月1日(月)／例会・理事会
- 6月8日(月)／例会
- 6月15日(月)／例会
- 6月22日(月)／早朝例会
- 6月29日(月)／夜間例会

■7月の予定

- 7月6日(月)／例会・理事会
- 7月13日(月)／例会
- 7月20日(月)／休会(法定休日：海の日)
- 7月27日(月)／夜間例会

■会務報告 宮崎隆雄会長

- 6月に入っても比較的気温の低い日が多く、また日照にもあまり恵まれない期間が続いた感がありますが、これから夏本番、この地方でもイベントが数多く予定されております。北海道の短い夏を存分に満喫していきたいと思います。
- 6月27日(土)午後3時より士別市民文化センターにて「てん菜振興シンポジウム」、翌28日(日)午前10時より日甜士別製糖所構内特設会場にて「第3回士別ビート祭り」の案内が来ております。
- 今週の土曜日、20日午後より中頓別町民センターにてR I 第2500地区第2分区IMが開催されます。士別からは25名の登録にて参加して参ります。本山G補佐の最後の締めくくりでもあるでしょうから、補佐を盛り立てつつまた大いに楽しんで参りたいと思います。
- 本日は、昼例会としては年度最後の例会となります。RCの例会はプログラム委員会に於いて会員卓話やゲスト卓話等により毎回の例会にメリハリをつけて頂き、楽しみながらそして学びの場として機能しています。本日は谷プログラム委員長自ら本年度卓話の〆をして頂けるようなので楽しみしております。1年間色々な企画をして頂き本当に有難うございました。

■幹事報告 坂口芳一幹事

- 6月20日のIMの出発時間は午前10時、当グランドホテル集合で出発致しますので、お間違えのないよう、遅れないようにお願い致します。又、先週案内の中でセイコーマート中頓別店でお弁当を買いに寄るということで案内をしていましたが、食事処まるやさんという食堂に立ち寄って食事を取りたいと思いますので宜しくお願ひ致します。
- 次週6月22日は早朝例会となっております。

■委員会報告

- 親睦活動家族委員会 細川博司委員長
皆様にご案内しております家族を慰安しての6月29日最終夜間例会の出欠で、まだ出されていない方が3名程おりますので、私の方まで連絡をお願い致します。楽しい会にと考えてございます。会長の方からここでボーリングを出来るということで、楽しみしております。なるべく経費を使わずに次年度に残したいと思いますので宜しくお願ひ致します。

■次年度報告 近井孝義次年度幹事

- ふれあい広場2015ですが、7月3~5日のお手伝いのお願いがきています。3日はステージ作りや体育館のマット敷き等のお手伝い、時間は29日の最終例会にお伝え出来ると思います。ステージ作りには技能士会の皆さんのがお手伝いされると思いますが、3~5日の3日間を先日の理事会においてメークアップにすると決まっておりますので、

多くの参加者をお願い致します。

- ふれあい広場タベの集いが4日の夕方あります。今回30枚のチケットの買い入れ要請が来ており、会の方から500円を出して1枚1,000円の販売ということで、深尾次年度委員長にお願いしたところ完売したということで、大変有難うございました。
- 第2回クラブ協議会を24日(水)に執り行いたいと思います。出席・欠席の方を22日までに私の方まで連絡かFAXで頂きたいと思います。
- 先日会費のお願いをしたところ、たくさん頂きました大変有難うございました。

■本日のプログラム 谷 温恵プログラム委員長

プログラム委員会に本当に温かくいろいろご協力頂きましたことを感謝致しております。最後は自分が絵本をテーマに幼児教育の現場からお話をさせて頂きたいと思いますので、宜しくお願ひ致します。

■会員卓話 谷 温恵会員

幼児教育の現場ということですが、子供達は今度の日曜日に第67回目の大運動会を迎えます。行事を迎えると子供達は、挨拶がとても立派になります。朝も大きな声で「おはようございます」と清々しい姿で幼稚園に入ってきます。これは心の中から沸き立つ気持ちなんだろうなと感じます。幼稚園の全ては遊びと生活ですが、遊びを通してということが大事だと思います。運動会ではいつも保護者の方や地域の方達の協力があって、士別幼稚園の運動会が成り立っています。

絵本について思うのは、私が子供の時は日本昔話や、世界の名作のお話とかが身近にあったり、祖父母からお話を聞く機会に恵まれていたと思いますが、残念ながら今は桃太郎や赤ずきんちゃんのお話が家庭であまり読まれなくなった時代です。今の時代は物語の数が多くて保育現場にいる私達でさえも子供達に本を読む時には、色々な思いを持ってほしいと意図的に選んで用意しなくては、なかなか難しい時代になったと思います。そういったお話も日本の伝統文化ですのでしっかりと伝えていきたいということで、運動会の中にも意図的に昔話を盛り込んだ競技を行うなど、色々なお話を伝えているところです。絵本は子供達に色々な思いをさせられるものだと思っています。ロータリー文庫を寄贈の時に、子供達に「僕、私の好きな一冊を探しに行こう」とお話しをしました。沢山ある中から小さいなりにいろいろ見ていました。みんなで同じ1冊の本を見て笑ったり、「面白いねえ」と言っている姿があつたり、自分の見たものを人に伝えようとする姿がとてもいいなあと思いました。やはりここにはロータリー文庫の意味があるんだというとを感じました。士別の子供達がロータリー文庫を通じて視野を広げてまた豊かになってほしいなあと願っています。